

# 教育研究評議会要旨

日時 平成25年4月19日(金) 14時00分～15時23分  
場所 大学本部大会議室  
出席者 長尾学長、有馬理事、板野理事、大平理事、高木理事、上杉副学長、阪本副学長、平下副学長、永井副学長、山神教育学部長(人文社会科学系長)、肥塚法学部長、藤井経済学部長、増田工学部長、早川農学部長、加野教育学部教授、山本法学部教授、大野経済学部教授、中西工学部教授、片岡農学部教授、板倉地域マネジメント研究科長、新井連合法務研究科長  
欠席者 森医学部長(自然生命科学系長)(代理:上田医学部副医学部長)、山本医学部教授  
陪席者 小川監事

議事に先立ち、学長から、新たに評議員となられた方、及び4月1日付け異動に伴う陪席者(事務系幹部職員)の紹介を行った。

また、学長から、今後、本学が取り組むべき課題等について発言があった。

引き続き、平成25年3月15日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、承認された。

## 1. 審議事項

なし

## 2. 報告事項

### (1) 教員採用等状況報告について

長尾学長から、報告資料1に基づき、各学部等における教員の採用等の状況について報告があった。

### (2) 平成25年度香川大学入学者選抜試験実施結果について

有馬理事から、報告資料2に基づき、平成25年度香川大学入学者選抜試験実施結果について報告があった。

### (3) 定員充足状況に伴う国庫納付について

有馬理事から、報告資料3に基づき、平成24年度の博士課程及び専門職学位課程の学生定員充足率が90%を下回ったことにより、欠員数に相当する措置額を、中期目標期間終了後に国庫納付義務が生じたことについて報告があった。

### (4) 海外の大学との学術交流協定等の締結について

板野理事から、報告資料4に基づき、本学における学術国際交流を推進するため、本学と国立嘉義大学(台湾)の間で学術交流協定等を締結すること、本学とコロラド州立大学(アメリカ)との間で学生交流プログラムに関する実施細則を締結すること、本学と高等機械大学院大学(フランス)との間で学術交流協定等を締結すること、及び本学工学部とボン・ライン・ゾーク大学(ドイツ)との学術交流協定等を一部改正することについて、2月・3月に開催されたインターナショナルオフィス会議において了承した旨報告があった。

### (5) 4&1プランについて

板野理事から、報告資料5に基づき、本学における学生交流推進のために策定した「4&1プラン」について、3月26日に開催されたインターナショナルオフィス会議において了承した旨報告があった。

### (6) 中期計画の変更の認可について

大平理事から、報告資料6に基づき、本学が申請した中期目標・中期計画の変更について、申請のとおり認可された旨報告があった。

### (7) 平成25年度計画について

大平理事から、報告資料7に基づき、平成25年度計画を文部科学大臣あて届け出た旨報告があった。

**(8) 平成25年度評価年間スケジュールについて**

大平理事から、報告資料8に基づき、大学評価室において作成した平成25年度の評価年間スケジュールについて報告があった。

**(9) 法科大学院認証評価評価結果について**

大平理事から、報告資料9に基づき、香川大学・愛媛大学連合法務研究科が平成24年度に受審した法科大学院認証評価において、大学評価・学位授与機構から認証評価基準に適合しているとの評価結果の通知があった旨報告があった。

**(10) 平成25年度女性研究者採用促進支援申請について**

高木理事から、報告資料10に基づき、平成25年度女性研究者採用促進支援申請について報告があった。

また、増田評議員から、平成26年度以降も、現行施策を継続願いたい旨発言があった。

**(11) 平成25年度研究推進事業の採択課題について**

平下副学長から、報告資料11及び参考資料に基づき、平成25年度香川大学研究推進事業（外部資金獲得支援経費、新領域・組織連携研究経費及び地域連携推進経費）の採択課題を決定したことについて報告があった。

**(12) 平成25年度科研費の内定状況について**

平下副学長から、報告資料12に基づき、平成25年度科研費の内定状況について報告があった。

**3. その他**

**(1) 香川大学学生憲章について**

大野教育研究評議会評議員から、資料1に基づき、香川大学学生憲章（案）策定に係るこれまでの経緯について説明があり、5月10日を期限として、本学構成員の方々を対象として意見を募集しているので、協力願いたい旨発言があった。